

2026年2月9日

dentsu Japan、OpenAIとの戦略的連携でAI時代のマーケティング変革を推進 —「ChatGPT Enterprise」による業務変革やChatGPT上での顧客体験開発を起点に 企業の事業活動全体のAI化を支援—

電通グループの国内事業を統括・支援するdentsu Japan（ブランド：「dentsu Japan」、本拠地：東京都港区、代表者：CEO 佐野 傑、以下「dentsu Japan」）は、日本市場における生成AIの普及・展開をけん引するOpenAI, Inc. (OpenAI Group PBC、本拠地：アメリカ合衆国カリフォルニア州サンフランシスコ市、代表者：CEO Sam Altman、以下「OpenAI社」)と、戦略的な連携を開始します。これにより、ChatGPT上の顧客体験の開発支援など、企業のマーケティング活動のさらなるAI化を強力に支援していきます。

dentsu Japanは、2025年6月のOpenAI社の最新AI技術を活用したマーケティング領域におけるAIエージェントの研究開発^{※1}をはじめ、企業への導入やdentsu Japan各社のマーケティングプロセスにおいてChatGPTの活用を進めてきました。また、2025年12月にはChatGPT上での自社サービスの提供を可能にする新機能「Apps in ChatGPT」を活用した企業向けの開発サポートの開始も発表^{※2}しています。

本連携により、企業はOpenAI社が提供する企業向けのChatGPTである「ChatGPT Enterprise」上で、dentsu Japanが開発した各種マーケティングモデルやソリューションを活用できるようになるため、自社のマーケティング業務の効率化と高度化が実現できます。大規模調査に基づくAIペルソナや、コピーライター・戦略プランナーの知見を学んだAIモデルなどはその一例です。

また、世界で8億人のユーザーを有するChatGPT上での顧客接点において、AIで高速化・高度化されたマーケティングプランと連動した革新的な顧客体験を提供できるようになります。企業のマーケティング活動と、ChatGPT上で企業が提供する顧客向けの体験を一体化させることができたため、マーケティングROIの向上が実現します。さらに、OpenAI社が提供するService Partner Programへの加入により、OpenAI社のデモ環境・APIへのアクセスや、OpenAI社からの協力による新機能をいち早く実装したソリューションの開発などが可能になり、事業の差別化と市場投入スピードの大幅な向上が期待できます。

具体的には、以下のようなサービスを提供していきます。

【企業向けBtoBサービス】

- ・「ChatGPT Enterprise」上での、dentsu Japan独自のマーケティングモデルやソリューションの活用
- ・「OpenAI API」を利用した、dentsu Japanが提供するインターフェースやソフトウェア上でのdentsu Japan独自のマーケティングモデルやソリューションの活用
- ・企業のマーケティング活動を実施するための常駐型の伴走支援（AIを活用して導き出したマーケティングプランの実行支援など）
- ・上記を強化・支援する「ChatGPT Enterprise」の導入・定着化プログラム

【企業の顧客向け BtoC サービスの開発・提供支援】

- ・企業がウェブサイトやスマートフォンアプリで提供している自社サービス（商品販売・予約・情報提供など）の ChatGPT 上での提供
- ・企業がウェブサイトやスマートフォンアプリ上で提供している自社サービスを、OpenAI のテクノロジーを利用してチャット形式で実現するユーザー体験のデザインや機能設計、システム開発の支援

今後、dentsu Japan は、統合コンサルティング・マーケティングソリューションを提供する株式会社電通、総合デジタルファームとしてデジタルマーケティングや DX による企業の「成長と変革」を支援する株式会社電通デジタル、dentsu Japan にて AI ソリューションや企業向けシステム開発の中核を担い、企業と社会の課題・改革への提言からテクノロジーによる解決までを実現する株式会社電通総研を中心に、「ChatGPT Enterprise」の利用を一層拡大していきます。事業領域の異なる 3 社による ChatGPT 利用で得られた知見や経験をもとに教育・浸透・定着化プログラムを開発するほか、dentsu Japan の AI 推進の高度化・加速化に向けて、それを専門的に主導する専門組織「dJ AI CoE (Center of Excellence)」を立ち上げて既に始動しています。また、dentsu Japan 各社が持つコンサルティング、マーケティング、デジタル、システムインテグレーション、さらにイグニション・ポイント株式会社の AI 教育や定着化支援の知見を組み合わせ、当社グループならではの「ChatGPT Enterprise」導入・定着化プログラムを企業に提供します。これにより、企業のマーケティング活動と、営業やコールセンターなどの顧客接点、経営、人事、R&D、製造といった多様な領域をつなぎ、クライアントの課題解決をより強力に支援します。

dentsu Japan は、これまでさまざまなステークホルダーと協働し、多様なメディアやイベントなどを通じて、新しい生活様式や文化を提案しながら社会の健全な発展・成長に貢献してきました。本取り組みにおいても、新たな社会生活や顧客接点となる ChatGPT を通じて、生活者に健全で豊かな体験を提供してまいります。

今後も、独自の視点と先進的なアプローチを強みに、「人間の知」と「AI の知」を掛け合わせることで、企業の事業成長と社会の持続的な発展に貢献していきます。



企業向け

ChatGPT Enterpriseにdentsu Japanのソリューションを実装

マーケターとの対話に合わせたソリューションがChatGPTのUIに呼び出されます。サービス開発、調査、クリエイティブ、メディア、PDCAなど幅広いラインアップ。



生活者向け

ChatGPT上の企業サービス開発

関連する話題が出ると企業サービスがChatGPTのUIに呼び出されます。ユーザーからの問い合わせに応じて企業独自の情報をユーザーに提供。



OpenAI APIを活用したdentsu Japanのソリューションを提供

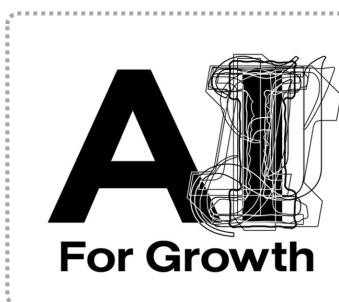
対話型AIでクライアントデータを分析するインタラクティブダッシュボード。



企業独自対話サービス開発

企業独自データと連携した対話型AIを自社サイトやアプリなどに組み込みます。旅行・不動産・金融・小売りなどさまざまな業種での実績多数。





国内電通グループは、“人間の知 (=Intelligence)”と“AIの知”の掛け合わせによって、顧客や社会の成長に貢献していくAI戦略「AI For Growth」を推進しています。

AI For Growthについては、下記ウェブページをご確認ください。
https://www.dentsu.co.jp/labo/ai_for_growth/index.html

※1 2025年6月2日発表：dentsu Japan、OpenAI社の最新AI技術を活用したマーケティング領域におけるAIエージェントの研究開発をスタート <https://www.japan.dentsu.com/jp/assets/pdf/news/2025004-0602.pdf>

※2 2025年12月23日発表：国内電通グループ、OpenAI「Apps in ChatGPT」に対応する独自アプリケーション開発体制を始動 <https://www.dentsu.co.jp/news/release/2025/1223-010989.html>

以上

<dentsu Japan とは>

dentsu Japanは、グローバルに展開する「dentsu」の4事業地域のうち、世界最大のエージェンシー（独自試算に基づく）である株式会社電通を擁する日本事業を統括・支援する機能を有すると同時に、日本の事業ブランドを示しています。同ブランドを支える約140社・2万3000名の従業員が、マーケティング、ビジネス・トランسفォーメーション、スポーツ＆エンターテインメントの事業領域で統合的なソリューションを提供し、顧客の持続的成長を支援しています。dentsu Japanは「Integrated Growth Partner」として顧客と社会の成長と活力を共に創り出すパートナーであることを目指します。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通コーポレートワン ブランディングオフィス 広報室 広報部
河南、前橋、山中

Email : koho@dentsu.co.jp

3 / 3